

様式4

Web作成例(入力完了後wordまたはPDFで作成)

報告日(西暦) 20 年 月 日

■研究終了・□中止 報告書(※いずれかにチェック)

旭川医科大学長 殿

研究責任者: 旭川 花子
代理申請者: 緑が丘太郎(システム改修後表示)
所属: ○○講座(代理申請者情報)
職名: 助教(同上)
E-mail: midtaro@asahikawa-med.ac.jp(同上)

コメントの追加[A1]: 押印不要です。システム上での申請(送信)で完了。

「代理申請者」はシステム改修後に報告書へ出力される予定です(システム業者が改修中)

下記課題の研究を(□中止 ■終了)しましたので、下記のとおり報告します。

Table with 2 columns: Category (承認番号, 課題名, 研究期間, 研究結果の概要, 試料・情報の保存, 研究者教育講習会, モニタリング・監査, 備考) and Content (20XXX, 〇〇患者に対する▽▽を用いたXX治療法の確立(同上), 許可日~2021年3月31日, etc.)

コメントの追加[A2]: <研究結果> 簡潔に記載すること(300文字以内)

コメントの追加[A3]: ※倫理指針、手順書等を遵守していなければ違反となり申請資格を失う可能性があります。 <COI管理のみ任意> 利益相反自己申告書提出の場合のみチェック

コメントの追加[A4]: <成果公表> 予定がある場合も記載ください。

コメントの追加[A5]: <試料・情報の保存> 計画書記載内容を遵守。研究データ(情報)は終了後も保管が求められています。

コメントの追加[A6]: 前回報告時以降に実施した場合には必ずモニタリング報告書を添付してください。

*注1 侵襲を伴う介入研究の場合、研究終了後5年又は結果の最終公表後3年のいずれか遅い日までの保管が必要。その他の研究も学会・ガイドライン等により推奨される保存期間があれば、それに従うこと。